

今は、金曜日の昼休み、ロング昼休みです。私はこの五分間ずっと空を飛ばたいと思っていました。真っ青な空をイメージして、水色の折り紙でつるを折りました。

つくえの上においてしばらくながめていると…つるがしやべりだしたのです！

「ねえ。いっしょに空を飛ばうよ！」

「え？空を飛べるの？」

その時、どんどん私の体は小さくなり始めました。私の体は、消しゴムの大きさになってしまいました。そして、空色のつるに乗ると、教室を一周しました。(中略)

遊具の間をスイスイ飛んでいきます。その時でした。チクチクした木にぶつかってしまったのです。

「キヤー！いたいよー！」

思わずさけんでしまいました。その声にびっくりしたつるは、羽を〇〇〇とふりました。〇〇〇羽をふったので、チクチクした葉っぱが全て落ちました。そして、また飛び立ちました。でも、つるの羽はやぶれていて飛ばません。ばんそうこうをはってあげようと思い、つるに体を大きくしてもらいました。ところが、ポケットに入れておいたばんそうこうがなかったのです。教室にわすれてきたと思ったので、今まで走ったことのないぐらいはやさで走りました。もう少しで教室につくという所で先生に見つかってしまいました。

「ろうかを走らないでください！」

と怒られてから、とぼとぼ歩いていると、教室の時計が五分しか動いていなかったことに気がつきました。そして、いすに落ちていたばんそうこうをつかむと、また走り出しました。今回は先生に見つかりませんでした。つるの所へいくと、ばんそうこうを使ってなおしてあげました。そして、教室へもどっていきました。

でも、このぼうけんは夢かもしれません。友達の話によると、私は昼休みから六時間目までねていたそうです。ふしぎなことに私のとりには、ばんそうこうをつけた空色のつるがありました。

【「文集はちおうじの子」より】

物語文 心情・オノマトペ

問1 私は、昼休みにどんなことを考えていましたか。

ア 昼休みに何をして遊ぼうかと考えていた。

イ 空を飛ばたいと思っていた。

ウ おなかがいっぱいで眠たいと思っていた。

エ 自分が折ったつるで何かしたと思っていた。

問2 〇〇〇〇に当てはまる言葉を次のアからエから一つ選びなさい。

ア カサカサ

イ ガサガサ

ウ バサバサ

エ フワフワ

問3 のときのわたしの気持ちに当てはまる文章を次のアからエから一つ選びなさい。

ア つるに乗ってぼうけんしたのは、本当に夢だったのかな。

イ どうして私は、昼休みからねていたのだろう。

ウ ろうかを走ったところを先生に見つからなくてよかった。

エ つるに乗ってぼうけんしたのは、夢にちがいない。

心情

登場人物が、心の中で思っていることや感情のこと。直接書かれているだけでなく、行動や会話、情景にも表れることもある。

オノマトペ

音や声、物事の様子や動きなどを、音で象徴的に表した言葉。「ガヤガヤ」「さらさら」「にこにこ」など、同じ音を2回繰り返すものが多い。

今は、金曜日の昼休み、ロング昼休みです。私はこの五分間ずっと空を飛びたいと思っていました。真っ青な空をイメージして、水色の折り紙でつるを折りました。

つくえの上においてしばらくながめていると…つるがしやべりだしたのです！

「ねえ。いっしょに空を飛ばうよ！」

「え？空を飛べるの？」

その時、どんどん私の体は小さくなり始めました。私の体は、消しゴムの大きさになってしまいました。そして、空色のつるに乗ると、教室を一周しました。(中略)

遊具の間をスイスイ飛んでいきます。その時でした。チクチクした木にぶつかってしまったのです。

「きゃー！いたいよー！」

思わずさけんでしまいました。その声にびっくりしたつるは、羽を〇〇〇とふりました。〇〇〇〇羽をふったので、チクチクした葉っぱが全て落ちました。そして、また飛び立ちました。でも、つるの羽はやぶれていて飛べません。ばんそうこうをはってあげようと思い、つるに体を大きくしてもらいました。ところが、ポケットに入れておいたばんそうこうがなかったのです。教室にわすれてきたと思ったので、今まで走ったことのないぐらいのはやさで走りました。もう少しで教室につくという所で先生に見つかってしまいました。

「ろうかを走らないでください！」

と怒られてから、とぼとぼ歩いていると、教室の時計が五分しか動いていなかったことに気がつきました。そして、いすに落ちていたばんそうこうをつかむと、また走り出しました。今回は先生に見つかりませんでした。つるの所へいくと、ばんそうこうを使ってなおしてあげました。そして、教室へもどっていきました。

でも、このぼうけんは夢かもしれません。友達の話によると、私は昼休みから六時間目までねていたそうです。ふしぎなことに私のとなりには、ばんそうこうをつけた空色のつるがありました。

【「文集はちおうじの子」より】

物語文 心情・オノマトペ

問1 私は、昼休みにどんなことを考えていましたか。

ア 昼休みに何をして遊ぶうかと考えていた。

イ 空を飛びたいと思っていた。

ウ おなかがいっぱいで眠たいと思っていた。

エ 自分が折ったつるで何かしたと思っていた。

イ

問2 〇〇〇〇に当てはまる言葉を次のアからエから一つ選びなさい。

ア カサカサ

イ ガサガサ

ウ バサバサ

エ フワフワ

ウ

問3 のときのわたしの気持ちに当てはまる文章を次のア

からエから一つ選びなさい。

ア つるに乗ってぼうけんしたのは、本当に夢だったのかな。

イ どうして私は、昼休みからねていたのだろう。

ウ ろうかを走ったところを先生に見つからなくてよかった。

エ つるに乗ってぼうけんしたのは、夢にちがいない。

ア